

令和7年度

決算特別委員会資料

(一般会計)

教育委員会事務局

こども未来部学校教育課

令和 7 年度 決算 概要

1 教育指導事業 101,214,071 円

(1) 教育指導事業 (30,053,295 円)

○児童・生徒の考える力を高める授業実践事業 (102,500 円)

- ・児童生徒の考える力・活用する力の向上を図る授業づくりを進めるため、各学校の研究テーマに応じて合計3名（全5回）の講師を招聘し、授業研究及び校内研修を実施することで教職員の実践的な指導力を向上させた。

○学習支援員派遣事業、放課後補充学習推進事業 (6,143,076 円)

- ・学習上のつまずきの解消や学習意欲の向上、児童生徒の心の安定を図るため、学習支援員を全学校に配置し、学習指導補助を行った。学習支援員58名で5,118時間の支援を行った。
- ・放課後学習の場を開設して、困った時に質問ができる環境と集中して学習に取り組める場所を提供した。全学校において158回実施し、延べ3,777名の児童生徒が放課後の自主学習に取り組んだ。
- ・「ひょうごがんばり学びタイム」事業（県教委）を活用し、実施した。

○加東スタディライフ実施事業 (298,889 円)

- ・夏・冬の長期休業期間中に、児童生徒の学習意欲の向上・学習習慣の定着を図るため、全学校に自主学習室を開設した。延べ43名の指導員を配置し、延べ950名の児童生徒が参加した。また、社高校生も指導ボランティアとして、8名の生徒が小学生の指導の手伝いを行った。

○学習検定チャレンジ事業 (3,661,400 円)

- ・生徒の英語力及び学習意欲の向上を目的として、「英検」を各中学校で3回実施し、延べ752人が志願した。
- ・「漢検」、「算検・数検」を夏と冬に各1回ずつ実施し、「漢検」で290人、「算検・数検」で169人が志願した。学年相当以上の級を受験したのは、「漢検」で32人、「算検・数検」で5人あった。得意分野で検定に挑戦することで、学習意欲を高めることができた。
- ・小学生に対しては、「漢検」、「算検・数検」で1人年2回、中学生に対しては、「英検」で1人年1回、「漢検」、「算検・数検」で1人年1回、検定費用を助成した。

○学力向上推進事業 (2,611,270 円)

- ・児童生徒の学力向上を図るため、学力向上プロジェクト委員会を開催した。小中一貫教育の視点を踏まえて、各学校独自の課題と改善点を社、東条の地域ごとに小中学校合同で検討し、重点をおく指導内容を協議したうえで、各学校の指導に生かした。更に、学習上のつまずきを把握し、個に応じた学習支援の充実を図るため、小学3年生から中学2年生を対象に国語・算数の学力調査及び意識調査を実施し、結果を検証することで、授業改善に取り組んだ。

○児童生徒の理解促進事業 (805,920 円)

- ・hyper-QUテストを実施し、学級集団の状態を客観的に把握した。その検査結果を元に事例検討会を行うことで、組織的な児童生徒理解に基づく、学級集団づくりを進めた。また、要支援児童生徒の早期発見、早期対応につなげることができた。

○教育課題チャレンジ事業 (240,000 円)

- ・教職員が自主的に教育課題に取り組むことで、実践的指導力の向上を図るとともに新たな教育実践の開発を促すことを目的に、3グループがそれぞれの課題に取り組んだ。加えて、その成果を市内で共有することができた。

○子どもの体力向上推進事業 (804,490 円)

- ・全学年で体力テストを実施し、「加東市子どもの体力向上推進委員会」においてデータ分析を行い、義務教育9年間を通じた中長期的な体力

向上の取り組みに向けて協議した。さらに、市全体で運動課題を共有し改善策を周知したことで、各校が他校の実践を参考にし、自校の実情に応じた取り組みを充実させることができた。また、P.E. マスターとして、県立社高校生を小学校・義務教育学校前期課程へ派遣し、授業支援や実技支援を行うことで、運動習慣の定着及び体力の向上を図った。

○大阪・関西万博こども招待プロジェクト事業（7,610,400 円）

- ・様々な国の文化・価値観に触れ、体験することで多様性あふれる世界を理解し、感じる事ができた。また、最先端の技術に触れることで、未来社会を体感できた。

○その他（7,775,350 円）

（2）語学（英語）指導員派遣事業（20,914,682 円）

- ・児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図るため、ALTを配置（直接契約2名、委託契約4名）した。
- ・中学生を対象とした「わくわく英語村」は3日間実施し、延べ65人（24人）の中学生が参加し、積極的に英語でのコミュニケーションに取り組み、実践的なコミュニケーション能力の向上が図れた。
- ・新規事業として小学5・6年生を対象とした「わくわく英語村ジュニア」では、17人が参加し、ALTや友達との英語でのコミュニケーションを楽しむことができた。

（3）学校保健体育推進事業（949,886 円）

- ・学校保健会を3回開催し、熱中症予防や結核精密検査等について協議した。
- ・部活動外部指導者を各校に派遣した。

（4）小学校外国語教育推進事業（100,000 円）

- ・英語の音声と文字をつなぐ指導（ジョリーフォニックス）を小学校・義務教育学校前期課程で推進するため、研修を2回実施した。

（5）中学校部活動運営事業（10,318,892 円）

- ・部活動の活性化と生徒の技能の向上を図るため、中学校の部活動に26名の部活動指導員を配置した。また、部活動の地域展開に向けて、部活動あり方検討委員会を5回開催した。

（6）スクール・サポート・スタッフ配置事業（11,287,300 円）

- ・教員が本来の業務に集中し、児童生徒と向き合う時間を確保するため、教員の事務的業務や感染予防対策のための業務を担うスクール・サポート・スタッフを、全学校に配置した。

（7）多文化共生推進事業（6,404,602 円）

- ・外国人児童生徒の生活適応や学習支援、心の安定を図るため、多文化共生サポーターを学校に派遣し、対象児童生徒24名に1,567時間の支援を行った。更に、多言語相談員を計15回派遣し、こども日本語支援員を24時間派遣した。
- ・必要時に回線を接続することで、通訳支援が行える「見える通訳スクールパック」を導入したことで、多文化共生サポーター等が不在の際にも即座に支援することができた。

（8）プロから学ぶ「かとう夢授業」事業（3,243,664 円）

- ・小学校の図画工作では、透明水彩絵具を使って5年生284名を、サイエンスとして移動プラネタリウムを小学4年生299名を対象に実施し、魅力を体験した。夏休みには、天体望遠鏡の組み立てと天体観測を11組の親子が楽しんだ。
- ・中学校では、男女バスケットボール、女子ソフトテニス、サッカー、スポーツトレーニングの分野で延べ522名（211名）が参加し、プロの方から学ぶことによって、技術の向上や夢に向かう意欲を育くむことができた

（9）ICT教育推進事業（17,941,750 円）

- ・児童生徒の情報活用能力の育成や教員の ICT 活用指導力の向上を図るため、各学校へ ICT 支援員を週 1～2 回、延べ 4 4 2 回派遣するとともに、教員研修を実施した。また、教育用 pepper を小学校・義務教育学校へ貸し出し、プログラミング教育を行うとともに、採点システムを導入・活用することで、教員の業務改善を図った。

2 校長会事務事業 2,147,431 円

- ・教科研修会講師謝礼、各研究協議会負担金等。

3 不登校対策事業 2,025,401 円

- ・社学園小・中、滝野東小、滝野中の 4 校を不登校支援研究推進指定校とし、兵庫教育大学より専任講師を 2 1 回招聘し、助言を基にケース会議を通じた支援体制を強化した。
- ・小学 5 年生を対象に不安のコントロールを学ぶ「勇者の旅」プログラムを実施した。
- ・教育支援センター 3 教室の運営を継続し、子どもの不安に向き合う支援を行い、保護者にはスクールカウンセラーによる相談活動を適時行うことで支援の充実を図った。結果、学校への完全復帰 5 名、部分復帰 1 7 名につながった。
- ・新規事業として、不登校児童生徒支援施設利用補助金交付要綱を制定し、民間の不登校児童生徒支援施設に通う児童生徒の保護者(5 名)に対し、施設利用補助金を交付した。

4 小学校体験活動事業 6,433,744 円

- ・小学校 3 年生を対象に、命の営みやつながり・大切さを学ぶとともに、子どもたちにふるさと意識を育むため、自然観察や栽培・飼育などの体験型環境学習を実施した。また、小学校 5 年生を対象に、自分で考え、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する力や、生命に対する畏敬の念、感動する心、共に生きる心を育むなど、「生きる力」を育成するため、自然学校を実施した。

5 人権教育事業 836,887 円

- ・小学校及び義務教育学校の 5・6 年生を対象に人権教育講演会を開催し、人権意識の高揚を図った。
- ・主に経験年数 1 5 年未満の教職員を対象とした人権スキルアップ講座を実施した。1 2 名の教職員が参加し、教職員の人権意識の高揚と人権教育の指導に係る学びを深めた。

6 青少年センター運営事業 2,233,471 円

- ・加東市青少年補導委員(70 名)は個別のながら見守り活動中心の補導を実施した。また、関係機関との行動連携を強化するとともに、広報紙等の発行による啓発活動を通し、青少年の健全育成に努めた。

(様式 2 - 1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位：人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容	
学校教育課 指導係	放課後補充学習	3,777	518,259	令和7年6月5日～ 令和8年3月6日	児童生徒の学習習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、放課後学習の場を開設して、教員免許保有者の指導員を配置し、児童生徒の自主的な学習を支援した。
	加東スタディライフ（長期休業中の自主学習支援）	950	298,889	令和7年7月22日～25日 7月30日～8月5日 12月24日～26日 令和8年1月5日～6日	児童生徒の自主的な学習意欲に応えるため、学校の教室等に教員免許保持者や教員志望の学生を指導員として配置した「自主学習室」を小学校（義務教育学校前期）は夏休みに5日間、中学校（義務教育学校後期）は冬休みに5日間開設した。
	総合学力調査	1,762	2,151,270	令和7年12月3日	小学3年生から中学2年生までを対象に学力調査と意識調査を実施し、学習上のつまずきを把握、分析した結果を授業改善に生かした。
	hyper-QUテストの実施	1,752	805,920	令和7年6月（年1回）	hyper-QUテストを活用し、学級集団の状態（児童生徒の心理面）を客観的に把握した。その結果をもとに、事例検討会等を通して組織的な児童生徒理解に基づく学級集団づくりを進めた。
	かとう英語ライセンス制度	904	222,896	令和7年5月20日～ 令和8年3月26日	自他の言語や文化に対する理解を深めるとともに、身近な話題で日常会話ができる程度の英語力を生徒に身に付けさせるため、「かとう英語ライセンスLESSンブック」を活用した授業や「かとう英語ライセンス検定」を実施した。

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位: 人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容	
学校教育課 指導係	加東わくわく英語村	41	38,696	令和7年7月23日 令和7年7月24日 令和7年7月25日 令和7年7月29日	英語によるコミュニケーション能力や主体性・積極性等を身に付けさせるため、ALTとの活動を通して英会話及び異文化について学ぶ機会を提供した。令和7年度からは、小学校5・6年生を対象とした「わくわく英語村ジュニア」を新たに実施した。
	学校保健会	32	97,776	令和7年7月3日 令和7年12月4日 令和8年2月26日	・結核検診の受診結果について ・食物アレルギー対応マニュアルについて ・熱中症の予防について (熱中症(特別)警戒情報発令時の対応) ・感染症対策について ・冬場の健康について ・加東市立学校の健康課題について
	人権教育講演会	556	782,387	令和7年9月5日 令和7年10月29日 令和7年11月19日	市立の小学5,6年生を対象とした人権教育に関する講演会を3会場で実施した。
青少年センター	市青少年補導委員会総会	53	0	令和7年4月10日	令和6年度事業報告・令和7年度の活動方針等
	市青少年補導委員会各支部連絡会	258	9,391	令和7年4月10日～ 令和8年3月19日	連絡、情報交換
	市青少年センター運営協議会	26	96,000	令和7年5月20日 令和7年12月25日	令和6年度事業報告・令和7年度の事業計画の審議等
	青少年センター広報「育」46号	発行部数 15,200部	188,936	令和7年11月28日	青少年センター広報紙(市内全戸配布)
	市内定例・重点街頭補導	—	1,050,000	令和7年7月12日 令和7年12月6日	北播磨補導委員会統一街頭キャンペーン 補導委員報酬(①15,000円×70人)

(様式 2 - 1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位：人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容	
部 活 動 改 革 推 進 室	加東市部活動改革シンポジウム	67	20,000	令和7年10月26日	部活動地域展開の理解促進にかかる講演や事務局からの進捗状況説明、また、地域クラブ活動団体の立ち上げについて説明会を開催した。

(様式2-2)

歳入根拠明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収 入 済 額	充当先事業	算 定 根 拠
23	17	2	教育費県補助金	小学校費補助金	897,493	教育指導事業	スクール・サポート・スタッフ配置事業補助金 補助対象経費 2,692,479円 補助率 県1/3
					847,480	教育指導給与事業	不登校児童生徒支援員配置事業補助金 補助対象経費 1,694,960円 補助率 県1/2
				中学校費補助金	350,000	中学校教育振興事務事業	わくわくオーケストラ教室事業バス利用補助金 補助対象経費 1,050,000円 補助率 県1/3
					1,200,000	トライやる・ウィーク推進事業	トライやるウィーク推進事業交付金 交付額(定額) @150,000円×8クラス
					942,000	教育指導給与事業	スクールソーシャルワーカー配置事業補助金 補助対象経費 2,826,000円 補助率 県1/3
					677,480	教育指導給与事業	スクール・サポート・スタッフ配置事業補助金 補助対象経費 2,032,440円 補助率 県1/3
					5,420,000	教育指導事業	中学校部活動指導員配置事業補助金 補助対象経費 8,130,000円 補助率 県2/3
					1,758,520	教育指導給与事業	不登校児童生徒支援員配置事業補助金 補助対象経費 3,517,040円 補助率 県1/2
				小学校体験活動事業費 県補助金	2,770,000	小学校体験活動事業	小学校体験活動事業費県交付金 交付額(定額) 2,770,000円

(様式2-2)

歳入根拠明細書

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収 入 済 額	充当先事業	算 定 根 拠
23	17	2	教育費県補助金	不登校児童生徒支援施設利用支援事業補助金	282,000	不登校対策事業	不登校児童生徒支援施設利用支援事業補助金 補助対象経費 564,000円 補助率 県1/2
24		3	総務費県委託金	統計調査費委託金	33,000	教育統計調査事業	教育統計調査市町交付金 交付額（定額） 33,000円
			教育費県委託金	教育総務費委託金	1,815,000	教育指導事業	ひょうごがんばり学びタイム委託金 委託額 1,815,000円
28 ～ 29	22	6	雑入	雑入	960	教育指導事業	兵庫県学校保健会ブロック活動助成金 960円
					61,043	—	県青少年補導委員連合会事業縮小に伴う返還金 61,043円
					34,070	小学校管理事務事業 21,620円 中学校管理事務事業 12,450円	日本スポーツ振興センター共済掛金免除額返還金 34,070円
					1,093,870	小学校管理事務事業 730,930円 中学校管理事務事業 362,940円	日本スポーツ振興センター保護者等負担金 1,093,870円

(様式2-3)

委託料明細書 (1件100万円を超えるもの)

(款)教育費(項)教育総務費(目)教育指導費 ※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。 (こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	委 託 名	内 容	※＜当初金額＞ 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他	
112	加東市外国人英語指導助手 (ALT) 派遣業務委託	英語指導助手派遣業務	87,774,060 (20,652,720)	単独	—	R6.4.1～R10.3.31 (長期継続契約分)	(株)ボーダーリンク 随意契約 公募型プロポーザル (2者)					87,774,060 (20,652,720)
	加東市立学校ICT活用支援業務委託	ICT活用支援業務	73,796,800 (16,074,000)	単独	—	R5.4.1～R9.3.31 (長期継続契約分)	(株)ベネッセコーポレーション 随意契約 公募型プロポーザル (2者)					73,796,800 (16,074,000)
		ほか12件	3,713,166									3,713,166

(款)教育費(項)社会教育費(目)人権教育費 ※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。 (こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	委 託 名	内 容	※＜当初金額＞ 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他	
123		その他1件	380,000									380,000

(様式2-4)

使用料及び賃借料明細書 (1件80万円を超えるもの)

(款)教育費(項)教育総務費(目)教育指導費 ※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。 (こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	賃貸借名	内 容	※＜当初金額＞ 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	
112 ～ 113	市立小中学校及び義務教育学校「万博子ども招待プロジェクト」貸切バス運行業務	貸切バス運行業務	＜7,540,121＞ 7,066,400	単独	—	R7.4.21～R7.6.3	(株)JTB姫路支店 指名競争入札 入札者数 2 者					7,066,400
	みえる通訳スクールバック委託業務	タブレットを介した同時通訳支援業務	1,100,000	単独	—	R7.4.1～R8.3.31	(株)テリロジーサービス ウェア 随意契約1者 見積(2号)					1,100,000
	LITALICO教育ソフト賃貸借	LITALICO教育ソフトの賃貸借	924,000	単独	—	R7.4.1～R8.3.31	(株)LITALICO 随意契約1者 見積(2号)					924,000
		ほか3件	1,314,720									1,314,720

(款)教育費(項)小学校費(目)教育振興費 ※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。 (こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	賃貸借名	内 容	※＜当初金額＞ 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	
118		ほか3件	1,688,830						738,020			950,810

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
113	10	1	教育指導費	10,000	県内教育研究所連盟負担金	県内教育研究所連盟分担金	
				148,597	地域クラブ指導者資格取得補助金	加東市地域クラブ活動指導者資格取得補助金交付要綱 (JFA公認Bライセンスコーチ資格)	
				204,200	校長会負担金	東播磨・北播磨中学校長会会費 9,000円 (3,000円×3校) 兵庫県中学校長会 校長部会費 33,600円 (11,200円×3校) 兵庫県中学校長会 事務局費 46,500円 (15,500円×3校) 全国女性校長会会費 6,000円 (6,000円×1校) 兵庫県女性校長会会費 1,500円 (1,500円×1校) 兵庫県小学校長会各種分担金 86,700円 (22,800円×3校+18,300円×1校) 第76回全国連合小学校長会研究協議会大会 6,900円 (6,900円×1人) 兵庫県公立学校女性校長会研修会参加費 2,000円 (2,000円×1校) 第52回近畿公立小・中学校女性校長会研究協議会 4,000円 (4,000円×1校) 播磨東地区小学校長会会費 8,000円 (2,000円×4校)	

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
113	10	1	教育指導費	82,000	教頭会負担金	兵庫県教頭会諸会費 (全国・近畿・県) 76,000円 (9,500円×8人) 兵庫県教頭協議会会費 4,000円 (500円×8人) 近畿公立学校教頭会研究大会参加費 2,000円 (1,000円×2人)	
				2,000	特別支援学級交流学習会負担金	プログラム受講負担金	
				900	事務職員連絡協議会負担金	播磨東地区学校事務研修連絡協議会分担金	
				5,000	県・東播磨図書館協議会負担金	兵庫県学校図書館協議会会費 5,000円 (1,000円×5校)	
				7,000	県保健主事会負担金	播磨東地区学校保健研究協議会会費 3,500円 (500円×5校+1,000円×1校) 兵庫県学校保健主事会会費 3,500円 (500円×5校+1,000円×1校)	
				24,250	特別支援教育協議会負担金	特別支援教育研究協議会会費 播磨東 7,000円 (1,000円×7校) 県 10,500円 (1,500円×7校) 全国 6,750円 (250円×27学級)	
				43,000	視聴覚連盟負担金	東播磨・北播磨地区視聴覚教育連盟分担金 均等割 6,000円 人口割 37,000円 (3万人～5万人)	
				556,710	中学校体育連盟負担金	東播中学校体育連盟分担金 207,920円 (230円×904人) 加東市中学校体育連盟分担金 267,570円 (270円×991人) 加東市中学校体育連盟 部活動移動時傷害保険 81,220円	

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
113	10	1	教育指導費	666,880	教職員研究会負担金	第76回近畿中学校長会研究協議会大会参加費 15,000円 (5,000円×3校) 兵庫県養護教諭研究会連盟会費 10,500円 (1,500円×7人) 全国養護教諭連絡協議会会費 1,890円 (270円×7人) 近畿養護教諭研究協議会参加費 3,000円 (3,000円×1人) 東播磨・北播磨中学校長会教科等研究会分担金 19,500円 (6,500円×3校) 兵庫県中学校長会会費 研究・調査費 18,000円 (6,000円×3校) 兵庫県中学校教育研究会費 27,000円 (9,000円×3校) 東播磨・北播磨地区中学校技術・家庭科研究会 「理論と実践」分担費 3,600円 (1,200円×3校) 全国・兵庫県学校栄養士協議会会費・入会金 28,500円 (9,000円×3人+1,500円×1人) 兵庫県小学校教育研究会各部会費 30,000円 (500円×15部会×4校) 播磨東地区小学校教育研究会 各部会費 21,600円 (450円×12部会×4校) 第77回兵庫県中学校長会研究協議会大会負担金 15,000円 (5,000円×3校) 播磨東地区養護教諭研究協議会会費 2,100円 (300円×7人) 北播磨地区中学校連合音楽会補助金 341,190円 地域の特色を生かした食育推進事業助成金 30,000円 兵庫県理科研究大会負担金 100,000円	

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
116	10	2	学校管理費	1,695,358	日本スポーツ振興センター共済掛金	一 般 @935円×1,816人 掛金返還金 -2,602円(3人分)	
				5,600	兵庫県学校保健会分担金	100人以上 @1,600円×3校 義務教育学校（前期分） @800円×1校	
119		3	学校管理費	843,535	日本スポーツ振興センター共済掛金	一 般 @935円×902人 要保護 @55円×3人	
				4,000	兵庫県学校保健会分担金	100人以上 @1,600円×2校 義務教育学校（後期分） @800円×1校	
124		5	青少年センター費	10,000	市少年補導センター負担金	定額	
				12,000	兵庫県青少年補導センター連絡協議会負担金	定額	
				40,000	兵庫県青少年補導委員連合会負担金	人口割	
				30,000	北播磨補導委員連絡協議会負担金	定額	

令和7年度 学校教育課事業実施状況（決算審査個別資料）

R 8. 3 末

1 令和7年度 学校教育課事業実施状況

英検合格率

(単位：人)

	年度	2 級	準2級 プラス	準 2 級	3 級	4 級	5 級	全体
志願者数	R 4	6	－	50	248	232	159	695
	R 5	4	－	92	258	293	289	936
	R 6	12	－	75	219	322	230	858
	R 7	12	6	68	227	240	199	752
合格者数	R 4	2	－	14	144	143	129	432
	R 5	0	－	35	123	186	196	540
	R 6	2	－	34	122	195	170	523
	R 7	7	0	24	97	125	151	404
合格率	R 4	33%	－	28%	58%	62%	81%	62%
	R 5	0%	－	38%	48%	63%	68%	58%
	R 6	17%	－	45%	56%	61%	74%	61%
	R 7	58%	0%	35%	43%	52%	76%	54%

漢検合格率

(単位：人)

	年度	準 2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10級	全体
志願者数	R 6			4	45	78	74	89	42	2	334
	R 7	4	16	24	48	50	68	50	26	4	290
合格者数	R 6			3	30	54	67	71	41	2	268
	R 7	2	6	13	35	38	61	41	25	3	224
合格率	R 6			75%	67%	69%	91%	80%	98%	100%	80%
	R 7	50%	38%	54%	73%	76%	90%	82%	96%	75%	77%

算検・数検合格率

(単位：人)

	年度	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10級	11級	全体
志願者数	R 6			1	46	44	65	57	34		247
	R 7	3	4	16	23	39	38	35	10	1	169
合格者数	R 6			1	32	33	52	44	32		194
	R 7	2	2	10	17	27	35	28	10	1	132
合格率	R 6			100%	70%	75%	80%	77%	94%		79%
	R 7	67%	50%	63%	74%	69%	92%	80%	100%	100%	78%

2 助成利用者数

	英検	補助金額	漢検	補助金額	算検・数検	補助金額
R 4	652人	2, 314, 800円	－	－	－	－
R 5	816人	2, 754, 300円	－	－	－	－
R 6	802人	2, 689, 400円	316人	570, 500円	236人	678, 800円
R 7	688人	2, 567, 100円	279人	535, 700円	162人	489, 600円

※ 漢検、算検・数検はそれぞれ年2回実施、英検は年3回実施

※ 小学生：漢検、算検・数検で1人年2回検定費用を助成

※ 中学生：英検1人年1回、漢検、算検・数検で1人年1回検定費用を助成

3 部活動外部指導者派遣人数

(単位：人)

	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
社 中	1 (テニス)	3 (テニス、バス ケ、陸上)	2 (テニス・卓球)	2 (テニス・卓球)	1 (卓球)
滝野中	1 (女バスケ)	1 (バスケ)	—	—	1 (軟式野球)
東条学園	1 (バレー)	—	—	—	1 (テニス)
合 計	3	4	2	2	3

4 部活動指導員配置人数

(単位：人)

	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
社 中	2 (卓球・剣 道)	5 (卓球・野 球・陸上・テニ ス・剣道)	5 (テニス・男バ ス・サッカー・陸 上・剣道)	8 (サッカー・陸上 2・女バス・剣道・ テニス・男バス・男 バレー)	10 (女バスケ、剣 道、卓球、女バレー、陸 上、男女テニス、サッカ ー2、ソフトボール)
滝野中	2 (卓球・テニ ス)	5 (卓球・テ ニス2・野球・ サッカー)	5 (卓球・野球・ 女バス・サッカ ー・テニス)	6 (卓球・サッカー・ 男バス・野球・女バス・ 男バレー)	8 (卓球、女テニス、男 女バスケ、男女バレー、 サッカー、吹奏楽)
東条学園	2 (サッカー・ バレー)	—	2 (バドミント ン・サッカー)	4 (バドミントン・ 女バス・テニス・男 バレー)	8 (サッカー、女バス ケ2、男バレー、バドミ ントン2、テニス、吹奏 楽)
合 計	6	10	12	18	26

5 問題行動件数、不登校児童生徒数

【小学校】

(単位：件)

	種 別		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
刑法犯行為	暴力行為	校内	7	10	3	8	11
		校外	0	0	2	0	1
	窃盗（万引き等）		1	4	3	1	3

(単位：人)

い じ め	283	212	192	100	60
不 登 校	26	29	29	27	34

【中学校】

(単位：件)

	種 別		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
刑法犯行為	暴力行為	校内	8	4	1	4	18
		校外	0	0	0	2	1
	窃盗（万引き等）		1	5	1	0	6

(単位：人)

い じ め	31	24	19	25	16
不 登 校	54	73	69	67	67

※「いじめ」は被害児童生徒数

※コロナウイルス感染症の影響等による欠席者は除いています。

6 不登校関連会議開催状況

- ・不登校対策連絡協議会 年3回
- ・不登校支援研究合同会議 年2回